

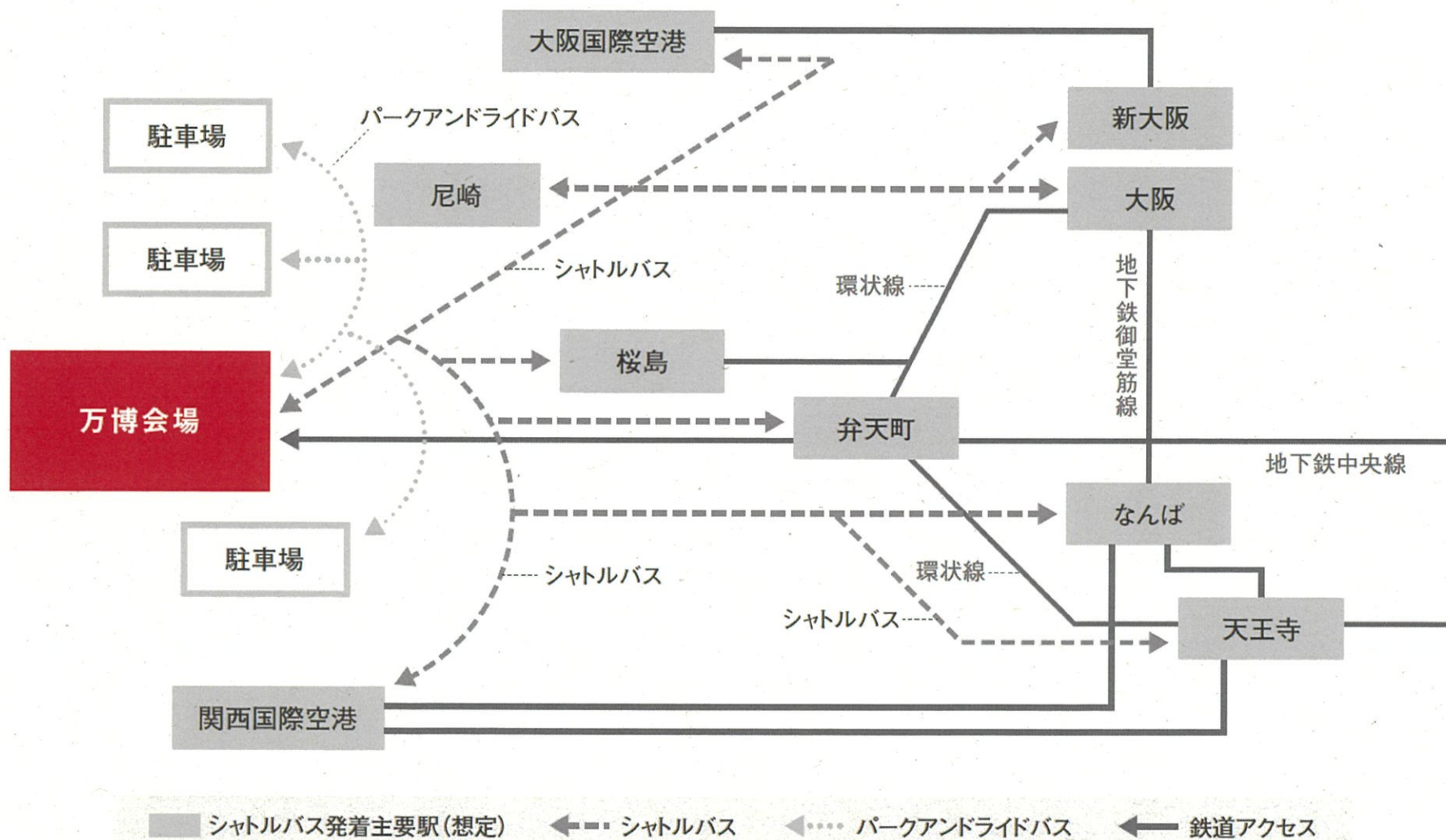
(令和4年3月9日 和泉特別顧問説明資料)

万博期間中の交通処理について

(博覧会協会検討状況)

万博推進局

会場へのアクセスルート



輸送計画（令和3年5月策定）

ピーク日来場者（28.5万人／日）、ピーク時間来場者（5.9万人／時）

鉄道 41%
(11.8万人/日)

地下鉄中央線

[輸送力を増強：16本/h→24本/h]

駅シャトル 22%
(6.2万人/日)

鉄道・飛行機

主要駅等

[新大阪、大阪、
弁天町、桜島、
関空など10か所]

シャトルバス

自動車等 37%
(10.5万人/日)

自家用車

会場外駐車場

P&Rバス

貸切バス、タクシー

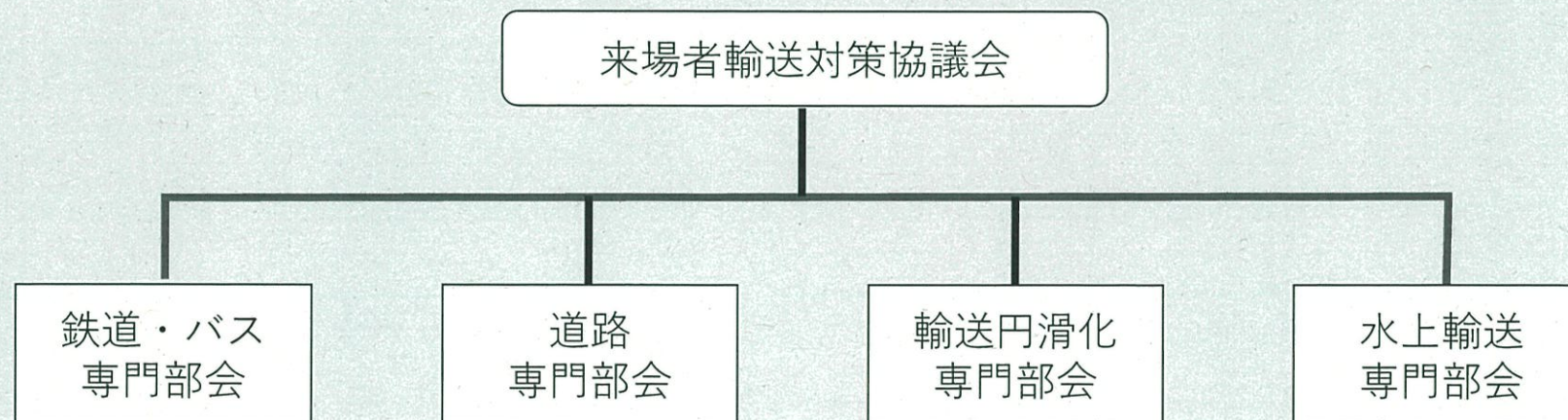
万博会場

検討体制（令和3年7月設置）

2025年日本国際博覧会 来場者輸送対策協議会

（参加者：学識、国、府、市、経済界、交通事業者、博覧会協会(事務局)） など

目的：交通手段別の対策、リスクヘッジ、対応マニュアル等のとりまとめ



※上記部会とは別に、学識、国土交通省、府、市による会議においてMaaS等を検討